

屑鐵 政策 について 要望

今後鐵鋼の生産はよく増強を希望されつゝありますが、鐵鋼生産に必要不可欠な屑鐵資源は国内においてその供給は漸次逼迫しつゝあり、かつ當分の間は外国からの輸入も困難とされており、かゝる屑鐵需給の逼迫は、鐵鋼増産に大きな隘路の一つとなつてゐるので、すでに鐵鋼増産協議会でも、屑鐵の促進、屑鐵輸送の円滑化等の措置を希望する「鐵屑確保緊急対策」に關する決議案を可決して、その實施を推進されることになつたことは誠に時宜に適した対策として、大に賛意を表する次第であります。

なお、右の決議案に要望せられた「鐵屑増産の爲に、現下の屑鐵需給の逼迫を緩和し、合理的な使用と促進する具体策として、次の如き対策を講じられんことを要望する次第であります。

一 平炉における鐵屑配合率を可及的に高めること

現在平炉に採用されてゐる鐵屑配合率は、大抵鐵鋼一貫工場で四〇ないし五〇、單独平炉工場で三〇ないし四〇の程度である。明年度は鐵屑の増産が期待されてゐるので、平炉一般における鐵屑配合率を更に一層増加せしめるよう、特に鐵鋼一貫工場に於ては、最大限の鐵屑比とするよう、研究、指導して、以て屑鐵資源の保存と合理的な使用を図ることが望ましい。

二 電氣炉用屑鐵を確保すること

平炉・平炉に採用される屑鐵は、その材質、形状において大なる制約はないが、電氣炉に投入する屑鐵は材質・形状の制約が大なる制約があり、現在屑鐵需給の最も逼迫してゐるのは電氣炉用屑鐵であるので、これら電氣炉用屑鐵を一次の計更にもとめて相當量を確保する措置を講ずることが必要である。特に、注連鋼板や日本鋼車輜鋼船殼鋼用鑄鋼のような緊急品種を生産する工場の電氣炉用屑鐵の確保は緊急を要する同種である。

三 屑鐵の値上りを抑へること

屑鐵需給の逼迫につれて、その價格値上りが豫想され、或は大工場の買占め、販賣業者の賣惜みも絶無とは言われない。かつ屑化物の屑化促進めは屑化のための費用が膨大となり屑鐵價格の騰貴が必ずとなるから、政府は屑鐵價格の値上りを抑へる萬全の策を講ずる必要がある。

屑鐵の値上りを抑へること
屑鐵需給の逼迫につれて、その價格値上りが豫想され、或は大工場の買占め、販賣業者の賣惜みも絶無とは言われない。かつ屑化物の屑化促進めは屑化のための費用が膨大となり屑鐵價格の騰貴が必ずとなるから、政府は屑鐵價格の値上りを抑へる萬全の策を講ずる必要がある。

